

# 災害対応ロボット・機器向け通信システムの技術的条件

## 1. 背景・概要

石油化学コンビナート等で災害が発生した場合、現場での救助活動等では、ロボットや機器を投入し、遠隔操作により現場内の映像、音、センサー情報等を、安全かつ確実に取得するための安定した通信システムが必要である。

現在、これらの遠隔操作については、2.4GHz帯や5GHz帯等の周波数が利用されているが、建屋内部の入り組んでいる等の場合、遠隔操作の途中で電波が届かなくなるといった課題がある。このため、地上デジタルテレビジョン放送用周波数帯（470MHz～710MHz）をはじめ、VHF帯及びUHF帯のホワイトスペースを利用した通信システムの実現に対する期待が高まっている。

これを踏まえ、ホワイトスペースを使用する災害対応ロボット・機器向け通信システムの技術的条件について審議を求めるものである。

## 2. 審議内容

- 災害対応ロボット・機器向け通信システムの無線設備の技術的条件
- 他システムとの共用条件 等

## 3. スケジュール

平成25年6月21日 情報通信審議会  
情報通信技術分科会 諮問  
平成26年1月頃 一部答申

